

アクアティクスジャパンカップ水泳大会2025（2025.08.17）

- ・AQUATICS JAPANCUP SWIM MEET in Aichi 2025
- ・アクアティクスジャパンカップ水泳大会 ジュニアの部

2次要項 大会の詳細が決まりましたのでご案内いたします。

→ 図解：館内導線・注意事項等資料 をご覧ください。

- ・来場するすべての方において、健康管理には十分ご注意ください。同時に、水分補給はこまめに行ってください。各自で熱中症対策を行ってください。
- ・以下の内容は、会場使用についての打ち合わせにより決定しております。
今後も数少ない公認プールでの競技会開催が継続できるように、参加者・引率者皆様のご協力をお願いいたします。

会場使用に関する重要事項

- ・プールサイド、更衣室でのスマートフォンを含む撮影機材の使用は一切禁止します。
- ・はがきサイズのADカードをお渡しします。ケースをお持ちください。
- ・靴袋をお持ちください。観覧席・体育館・プールエリアは土足禁止です。
- ・プールサイドでは、競技役員以外は履物（サンダル含む）禁止です。

会場 安城市スポーツセンタープール
〒446-0061 安城市新田町新定 41
安城市総合運動公園内、ソフトボール場・テニスコート側です。
25m公認プール、水深1.4M

期日 2025年8月17日（日）

【スケジュール】

7：00	第5駐車場開門
8：00	関係者入場（競技役員・設営担当）・会場準備開始
8：45	選手・家族 施設開館時間に 体育館へ入場開始
9：00 ～ 9：45	メインプール ウォーミングアップ
9：45	観覧席開放（場所取り禁止）
10：00	競技開始（常時アップレーン完備・飛び込み不可）
15：38	競技終了予定
16：15	退館完了

入場方法・ADカード・控え場所・撮影・観覧について

【チーム受付・個人受付について】

8：45 より 館内入場開始となります。

体育館内に、控え場所を確保したうえで、「ADカード等を含む封筒」の受け取りをお願いいたします。配布場所：体育館壁際 別紙参照

ADカード、リレーオーダーが入っています。

ADカードを含めた書類等一式を受け取ることで、チーム受付完了とします。

9：45 以降は「プールサイド リソリューションデスク」にて受付を行います。

入場順は指定いたしません。

【参加者 ADカードについて】

1人に1枚のADカードをお渡しします。

参加チーム、氏名、出場種目が書かれたADカードになります。

招集員に提示することで、スムーズな招集を行えるようにしています。

防水ケース等に入れてお持ちください。レース後には各自で回収してください。

【選手控え場所について】

- ・体育館が控え場所になります。飲食は可能です。
- ・空調、冷房設備がありません。
- ・通告の音声はアリーナへは届きません。自身の参加種目の進行状況等については、十分にご注意ください。
- ・敷物を敷いた状態で、ご利用ください。床を傷つける恐れのある物の使用は禁止します。

【カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について】

観覧席からの撮影は可能としますが、競技進行を妨げる撮影、フラッシュ点灯や音を伴う撮影にはご注意ください。競技者への迷惑とならないように配慮をお願いいたします。

運営スタッフより指示を受けた場合はその指示に従ってください。

プールサイドでの撮影、更衣室での撮影は禁止します。

また不審な人物を確認した場合は、リソリューションデスク へお知らせください。

【チーム関係者・保護者による観覧等について】

- ① 観覧席を利用することができますが、「チーム関係者・保護者が該当のレースのみを観覧できる」といたします。観覧席の場所取りは禁止とします。観覧を終えましたら、混雑状況に関わらず、席を開けてください。
- ② プールサイドからの観戦はできません。

ウォーミングアップ・招集・競技後退水について

【競技開始前ウォーミングアップ】

→ 図解 : 館内導線・注意事項等資料

- ・公式スタート練習は実施しません。
- ・飛び込みは、1～3レーンにてスタート台の上、もしくはスタート台の横からすることができます。前の泳者が12.5Mを通過したことを確認してからスタートしてください。
- ・4・5、7～9レーンの周回レーンでは、間隔をあけて泳ぐようにしてください。
- ・すべての道具の使用はできません。
- ・スイミングキャップは必ず着用してください。

【招集について】

ADカードは第1招集にて確認いたします。

招集は「プールサイド招集所」にて行います。コーン&バーに区切られた範囲内でのスペースで行います。

各レーンには衣類カゴを設置しておりません。ADカード以外の荷物は赤台に置いて、レースに参加できる準備をすべて整えてから、招集所へお越しください。「各種目第1組」の開始時刻の10分前を目安にお集まりください。

第1招集

ADカードをお見せください。確認をいたします。

確認後、ADカードは「ADカード 預かりBOX」に入れて、スタート位置まで移動をお願いします。レース後には各自で回収してください。

【競技後のプールからの退水】

→ 図解 : 館内導線・注意事項等資料

すべての方が泳ぎ終えた後に、タッチ板に触れないように移動してください。

競技中でも7・8・9レーンを利用してクーリングダウンをすることができます。

速やかに自レーンより退水することも可能です。

マスターズの部について (1)

【競技方法について】

- ・マスターズの部は、（一社）日本マスターズ水泳協会2025年版競泳競技規則に則り実施します。
- ・競技はスタートリストに記載されている順序で行います。
- ・マスターズ世界記録・日本記録はタッチ板による計測（＝全自動計時）結果のみ認められます。

【記録公認について】

日本マスターズ水泳協会登録チームよりエントリーがあった2025年登録者に限られます。

【水着の規定について】

1. 形状：水着が身体を覆う範囲 は 首、肩を覆うことはできません。
また、男性はへそを超えず、膝まで、女性は肩から膝までとなります。
 2. 素材は繊維のみとする。
 3. 重ね着は、禁止とする。着用できる水着は 1 枚のみとする。
-
- ① マスターズの部は、（一社）日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
 - ② マスターズの部 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。
 - ③ ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上の理由で使用を控えてください。

【異議申し立てについて】

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時はそのランキング発表後 30 分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料 50,000 円を添えて プール本部室 にご提出ください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。また、抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リソリューションデスク にお申し出ください。

マスターズの部について (2)

【申告について】

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の 1 時間前までに リゾリューションデスクへ申告してください。

- ・「出場申告用紙」が必要な申告

- 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

※申告内容を確認し、許可の判断を行います。申請があってもすべてが認められる訳ではありません。尚、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

- 出場に介助が必要な方

※チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことは できますが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は、競技役員の指示を優先し介助してください。

- テープ等をされる方 ※競技規則上、テープ等は認められません。

※やむをえず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください(指や関節を固定するテーピング、筋肉補強するテープ等は基本的に許可できません)。1 本または2本の手の指・足の指にテーピングをすることは認められます。

【大会結果について】

当日は速報として、「メダル受け渡し場所」＝「1 階下足棚付近の受付デスク」に掲示します。
同時に <https://tdsystem.co.jp/> AQUATICS JAPANCUP SWIM MEET
にて 随時掲載を行います。

【表彰】

- ① (一社)日本マスターズ水泳協会の登録者は、日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、公認された記録を「公認記録証」として出力できます。
- ② 日本記録・世界記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類※のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本記録・世界記録を樹立し、(一社)日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。
 - ※ 世界記録：パスポート、住民票(3 ヶ月以内のもの)
 - ※ 日本記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票(3 ヶ月以内)
- ③ その他の参加者には、大会オリジナルの記録証をメール添付データにてお送りします。
- ④ 各年齢区分において、大会新記録を達成された個人・チームには、ランキング公表後に大会新記録章を「メダル受け渡し場所」＝「1 階下足棚付近の受付デスク」にてお渡しします。(当日限り)ADカード を お持ちください。

ジュニアの部について

【競技方法について】

- ・ジュニアの部は、2025年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に準じますが、スタートの方法については、①スタート台の上から ②スタート台の横から ③水中から いずれにおいても可能とします。ジュニアの部は、告知用紙による申告は必要ありません。
- ・競技はスタートリストに記載されている順序で行います。

【ジュニアの部の競技参加について】

チーム参加の場合は、チーム関係者が、個人参加の場合は、保護者がプールサイド招集所まで参加者を送り出すことは可能です。観覧はプールサイドではなく、2階観覧席にておこなってください。

【大会結果について】

当日は速報として、「メダル受け渡し場所」＝「1階下足棚付近の受付デスク」に掲示します。
同時に <https://tdsystem.co.jp/> AQUATICS JAPANCUP SWIM MEET
にて 随時掲載を行います。

【ジュニアの部…表彰】

小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学生の部、高校生の部において、
各種目・各区分の個人種目 1～3 位にメダルキーホルダーを授与します。

受け渡しは、「メダル受け渡し場所」＝「1階下足棚付近の受付デスク」にて、

50M 種目	12:15	より	15:30	まで
--------	-------	----	-------	----

25M 種目	13:15	より	15:30	まで
--------	-------	----	-------	----

100M 個人メドレー	15:00	より	15:30	まで
-------------	-------	----	-------	----

を行います。ADカード を お持ちください。

リレー競技参加チームへのご案内

【リレーオーダーについて】

チーム受付の際に、申込時点でのリレーオーダーを受け取ってください。

変更が無ければ、「変更なし」にチェックをいれて、変更があれば、「変更内容を記載して」各種目の締め切り時間 までに プールサイド リソリューションデスク へ「リレーオーダー」をご提出ください。

※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に 1 回のみとなります。

※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず 1 人 1 回しか出場できません。

ジュニア … 種目の変更は不可、年齢区分の変更は可能。

マスターズ … 種目の変更、年齢区分の変更 ともに不可。

重要：日本マスターズ水泳協会における記録の公認について

エントリーの時点で、4名ともが「マスターズ水泳協会登録者」であるチームに限ります。

エントリーの時点で、「未登録者」が含まれているチームについては、記録が公認されません。

当日のリレーオーダー変更については受け付けますが、

- ① 当日のメンバー変更により、「未登録者」がリレーメンバーに加わると、日本マスターズ水泳協会公認記録としては認められません。
- ② エントリーの時点で「記録公認対象ではないチーム」については、当日のメンバー変更により「4 人の登録者」が揃ったとしても、公認記録としては認められません。

【OPEN フリーリレーについて】

大会記録について、男子3名女子1名、女子3名男子1名など、多くの区分に分かれることにより、速報に反映することができません。記録が更新された場合は、後ほど大会記録として残します。

【申告について】

リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第 2 泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

競技について（大会参加に慣れていない方へ）

【スタートについて】

自由形・平泳ぎ・バタフライのスタートは、①～③いずれからでも行うことができます。

スタート台からの練習が不十分であったり、不安を感じる場合は、プールデッキからのスタートか、水中からのスタートをお勧めします。

- ・自由形・平泳ぎ・バタフライのスタートは、

審判長の長いホイッスルにより、いずれかの方法にてスタートの位置につきます。

- ① スタート台に上がり、スタート台前方に少なくとも一方の足の指を掛ける。
- ② プールデッキ前縁に出て、少なくとも一方の足の指を掛ける。
- ③ 速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。

- ・背泳ぎのスタートは、

審判長の1回目の長いホイッスルで速やかにプールに入り、

2回目の長いホイッスルにより、スタートの位置につきます。

- ・出発合図員の号令（ take your marks ）によって、速やかにスタートの姿勢をとります。
- ・水浴びは、スタート台の後ろに移動後、前の組が泳ぎ終わってから自レーンで行ってください。

【ゴールタッチについて】

ゴールタッチは、タッチ版の有効面に確実にタッチしてください。

ゴール後はレーンロープにつかまり、折返し監察員の指示に従って、プール横から退水してください。

施設・会場・駐車場利用のお願い

会場をご利用の皆さまへ

- 会場は公共施設です。喫煙禁止、一般利用者の迷惑にならないようご協力ください。
- 靴袋を各自で持参してください。体育館・ロッカー・観覧席・プールサイドは土足禁止です。
- 観覧は、保護者および参加選手の関係者に限ります。観覧可能なのは、該当選手のレース中のみとなります。
- 観覧席・ロビー・通路での、タオル・シート等での場所取りは禁止します。
- 観覧席では、食事は禁止です（飲水のみ可）。水着姿のままで過ごすことは禁止です。
- コンセントの使用は禁止します。

更衣室・荷物について

- 更衣室は着替え専用。飲食禁止、滞留や座り込みは禁止です。
- 荷物はロッカーを使わず、荷物を持って移動するように、自己管理をお願いします。
- 貴重品の紛失・盗難について、主催者は責任を負いません。
- 鍵付きロッカーの使用はできません。

ゴミ・忘れ物について

- ゴミは各自で必ずお持ち帰りください。ごみ袋は持参してください。
- 忘れ物は大会終了後、1週間、大会事務局にて保管し、以後廃棄いたします。
- チーム内での声かけ・持ち物管理にご協力ください。

駐車場の利用について

- 駐車台数に限りがあります。乗り合わせ・公共交通機関をご利用ください。
- 路上駐車、近隣施設・店舗への無断駐車は厳禁です。
- 指定場所以外でのトラブルは責任を負いかねます。

皆さまへのお願い

- 大会スタッフ・施設職員の指示に従ってください。
- 安全で円滑な大会運営にご協力をお願いいたします。

リソリューションデスク で お受けすること

- ・リレーオーダー用紙の提出
- ・マスターズの部 申告用紙届け出の提出

締切 出場種目開始予定時間の 1 時間前まで

- ・テープ等をされる方
- ・障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方
- ・出場に介助が必要な方
- ・リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム（マスターズの部）
- ・世界記録に挑戦される方（チーム）のうちレース中の挑戦コールを希望する方（チーム）

- ・異議申し立てについて 締切 ランキング発表後 30 分以内
- ・違反内容の問合せ 締切 ランキング発表後 30 分以内
- ・不審者報告
- ・落とし物の預かり

リレーオーダー提出締切時刻	変更なしの場合も提出必要
OPEN 100m フリーリレー 4×100M リレー	<u>締切 09：30</u>
4×50M リレー	<u>締切 11：00</u>
4×25M メドレーリレー 4×50M メドレーリレー	<u>締切 12：00</u>
4×25M リレー OPEN 200m フリーリレー	<u>締切 14：00</u>

その他

- ① 忘れ物のないように注意してください。当日の忘れ物は リソリューションデスクにて保管します。大会終了後1週間で廃棄処分します。
衛生的に持ち帰れない忘れ物は当日処分させていただきます。
- ② お申し込み時および個人種目申込書に記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。
これらの目的以外で使用することはありません。
- ③ 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

<個人情報>

プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。

<肖像>

大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
以降マスタース水泳の普及活動のために使用します。
大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は
アクアティクスジャパンカップ水泳大会実行委員会に帰属します。

- ④ 大会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を
YouTube 等のWEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、
必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。
- ⑤ 大会の中止について
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力（警報発令に伴う施設利用の停止含む）
により中止になった場合、申込料は返金できません。
- ⑥ 傷害保険・賠償責任保険の適応範囲について
傷害保険・賠償責任保険対象となるのは、参加者・競技役員・運営スタッフに限られます。
- ⑦ 問い合わせ先

アクアティクスジャパンカップ水泳大会実行委員会 担当 白井

メールアドレス mail : aquatics_japan@yahoo.co.jp

aquatics_japan@yahoo.co.jp